☆つくしぐみだより☆

令和８年１１月２７日（金）発行　　担任：小原・市原・田原・森川

あっという間に、今年も残りひと月となりましたね。秋の深まりを感じる間もなく、日に日に寒さが厳しくなってきました。そんな中でも、こどもたちは寒さに負けず、元気いっぱいに過ごしています。

クリスマス発表会まで残りわずかとなりました。劇の練習を張り切って行っているこどもたちです。体調管理が難しいこの季節を今後も元気に過ごして参ります。発表会当日はつくし組全員で参加して、更に成長した姿を見せてくれることを願っています。

衣類について

日頃よりたくさんの衣類等の準備、ご協力ありがとうございます。肌寒くなってきましたのでセット物（２セット）の内容は以下のようにお願いいたします。

女児パンツの中に・・・

[半袖肌着（又はＴシャツ）＋長袖Ｔシャツ（トレーナー）＋長ズボン
＋布オムツ（必要ないおこさんはいりません。）

長袖肌着ですと、肌着がひじに滞って血流が悪くなってしまうこともありますので半袖肌着(又はＴシャツ)でお願いいたします。ロンパースタイプの肌着につきましても、排泄時にこどもたち自身で着脱することが難しいため、控えていただきますようお願いいたします。

こども自身で衣類の着脱練習をしています。衣類が小さい、硬い素材のものは着脱しにくいため、**着脱しやすいサイズのもの、少しゆとりのあるサイズのご用意**をお願いいたします。

買い替え、お下がりのものなど名前の無い衣類が見受けられます。又、記名が無くなっているものもありますので**名前ははっきり**と書いていただきますようお願いいたします。外用ジャンバーも名前を確認の上、お持ちください。

懇談会について

年明けの１月２３日(土)に懇談会を行います。つくしぐみの懇談会のテーマは「**絵本**」です。普段ご家庭で読まれている絵本や、おこさんが好きな絵本を一冊お持ち下さい。詳細はまたお知らせ致します。たくさんのご参加お待ちしています。

お知らせ

現在、朝の準備（手拭きかけ・おしぼり）を、こども自身で行っています。**９時から活動**が始まりますので、登園後準備をして、排泄をしてから自由遊びを行っています。

こどもたちが一日の始まりをスムーズに行えますよう**登園時間は８時４５分までに**お願いいたします。尚、ご事情により遅れる場合も**８時４５分までのご連絡をお願いいたします。**

※食事の仕方が上手になってきたため、エプロンは今後全員使用しません。ご準備ありがとうございました。

爪について

爪の長いおこさんが多く見受けられます。怪我防止の為にも定期的にチェックし、切っていただくようお願いいたします。

靴のサイズについて

今一度**靴のサイズのご確認をお願いいたします**。外遊びの時は、靴下と靴を自分で履く練習をしています。新しい靴をお考えのご家庭があれば、自分で履けるようなロが広げやすいタイプの物をお勧めいたします。

１２月の行事

１２日(土) クリスマス発表会　　１８日(金)もちつき大会
２３日(水)お誕生会　　２５日(金)クリスマス会
２８日(月)保育納め
２９日(火)、３０日(水)年末有料教育・保育
※教育・保育始めは令和９年１月４日(月)からになります。

小さなお約束、大きな成長！

日々の遊びや生活の中で、少しずつお約束を意識して過ごせるよう取り組んでいます。つくしの部屋には青・赤・ピンクの線を設け、「青に行ってみよう！」「赤に集まってね！」と遊び感覚で色や場所を覚えられるようにしています。また、トイレを待つ際には黄色の線に並ぶことを習慣にしています。初めは声を掛けても戸惑う姿がありましたが、繰り返し伝えることで、今ではしっかりと理解して並んで待てる姿も増えてきました。

ほかにも、活動前には「お友だちのおもちゃが欲しい時はどうしたらいい？」、午睡時には「お布団の上は走っていいんだっけ？」などとこどもたちにも問い掛けながら、その理由も一緒に伝えるようにしています。「かーしーてーって言う！」「あぶないからだめ！」と問い掛けに勢いよく答えてくれるなど、こどもたちも少しずつお約束を覚え、自分で考えて行動しようとする姿が見られるようになり、日々成長を感じています。



【線に並んで待つ姿】





【しめじちぎり体験に夢中な姿】

つくしぐみのかわいいつぶやき

外遊びでバッタを見つけると「バッタさんご飯の時間だよ！」と優しく声を掛けてスプーンであげようとしたり、給食の時間には「ご飯残したらもったいないばあさん来るよ」とお友だちとお話しながら食べたり、また自分も使いたいおもちゃなのにお友だちに「どうぞ」と譲ってあげる姿も見られます。

先日食育の一環として、しめじちぎり体験を行った時には「おいしいスープになあれ」と想いを込めながら楽しく食べ物に触れていましたよ。

何気ない言葉や優しい関わりに、思わず笑顔になる毎日です。